

自立活動だより

平成30年2月号（最終号）

今年度最後の自立活動だよりは、今年度の『活動の振り返り』と『テーマ設定研修』について、そして平成29年3月に公示された『新学習指導要領』の自立活動に関することについてお知らせしたいと思います。

今年度の振り返り

◎今年度発行した自立活動だより

- 5月号：「自立活動とは」
- 6月号：「ソーシャルスキルってなに？」
- 7月号：「座位保持装置について」
- 9月号：「小学部の自立活動の取組」
- 11月号①：「中学部の自立活動の取組」
- 11月号②：「揺れ刺激の効用について」
- 12月号：「高等部の自立活動の取組」
- 1月号：「分教室の自立活動の取組」
- 2月号：「まとめ」

今までの自立活動だよりは

紀北支援学校で検索

→校務→自立活動部

→「自立活動とは？」から下へスクロール

→本校の自立活動の取り組み

→自立活動だより

から見るすることができます。

◎自立活動に関する研修会

摂食指導研修

実施日：平成29年8月4日（金） 15:00～17:00

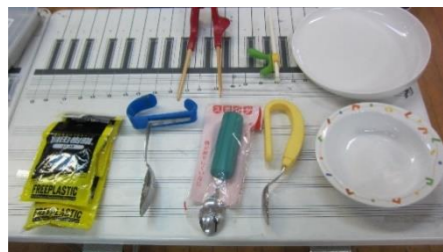
講師：愛徳医療福祉センター 言語聴覚士 平久保有美先生
作業療法士 金高陽一先生

内容：講義① 平久保先生による講義と実習

講義② 金高先生による講義

事例研修：小学部3名の児童の給食の様子動画を見ながら講師先生からアドバイスをいただきました。

オーラルコントロールの実習



自助具等の紹介

抽出指導研修

実施日：平成29年5月18日（木） 15:55～ 「肢体不自由教育ハンドブックの読み合わせ」

6月15日（木） 15:55～ 「初心者感覚統合」

6月19日（木） 15:55～ 「SST～はじめの一歩～」

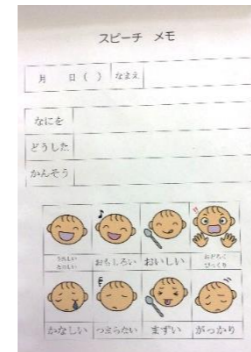
1月18日（木） 15:55～ 実践報告 「スパイダーの取組 Part 2」
「筋緊張の低い子どもの取組」
「高等部の取組（SST等）」

◎自立活動に関する教材、遊具の展示、体験会

実施日：平成29年8月2日（水）～4日（金）

内容：自立活動に関する教材や遊具、各学部の先生方が作製された教材等を展示し、実際に体験していただきました。

先生方が作製した教材の例



各学部からたくさんの教材が出展され、いろいろなヒントをもらう良い機会になりました。

テーマ設定研修

平成28年度から2年間、

「わかった」「できた」→「もっとやりたい！」と思える授業づくり

～自立活動の視点から一人一人を見つめて～

というテーマを設定し、体育科・保健体育科または教科領域を合わせた指導における研究をすすめてきました。自立活動の視点で言うと、授業づくりを行っていく上で、やはり「児童生徒の実態把握」や「個への支援・手立て」が重要であること、即ち「自立活動の視点」が必要かつ重要であることが確認できました。

新学習指導要領

平成29年3月に新学習指導要領が公示されました。

自立活動においても改訂が行われましたので、簡単に説明させていただきます。

◎6区分（1.健康の保持・2.心理的な安定・3.人間関係の形成・4.環境の把握・5.身体の動き・6.コミュニケーション）はそのままですが、「1.健康の保持」に項目が1つ加わり、今まで26項目だったものが全部で27項目になりました。

また「4.環境の把握」「5.身体の動き」の項目でも文言に変更がある部分があります。詳細は来年度の自立活動だよりで紹介したいと思います。

1. 健康の保持

（4）障害の特性の理解と生活環境の調整に関すること。

1項目増えました

来年度もさらに自立活動だよりの内容を深めていければと考えています。
1年間ありがとうございました。